



	日(曜日)	開始時間	内容	会場
4月	9(土)	14時	映画上映「拳銃の町(87分)」(土曜シアター)	★
	10(日)	11時	おはなし会(赤ずきん)	○
	12(火)	11時	乳幼児向けおはなし会(麦のこ)	○
	16(土)	11時	小学生向けおはなし会(まほうの箱)	○
	23(土)	14時	おはなし会(やまびこ会)	○
	24(日)	10時	おもちゃの修理(おもちゃ病院) ※受付14時まで	●
	24(日)	14時	おはなし会(図書館職員)	○
5月	7(土)	10時30分	としょかんカーニバル ※事前申込制	★
	8(日)	11時	おはなし会(赤ずきん)	○
	10(火)	11時	乳幼児向けおはなし会(麦のこ)	○
	14(土)	14時	映画上映「プレステージ(130分)」(土曜シアター)	★
	15(日)	14時	おはなし会(れろの会)	○
	22(日)	14時	おはなし会(図書館職員)	○
	29(日)	10時	おもちゃの修理(おもちゃ病院) ※受付14時まで	●

※★...ユメニティ小ホール ○...図書館おはなしコーナー ●...図書館2階会議室

直方市立図書館 カレンダー

【4月】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

【5月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

展示のお知らせ

一般展示 ~5/24(火)
「Best of Books 2015」
児童展示 ~5/24(火)
「ミッフィー誕生60年
~長く愛される名作~」

※ ■ はお休み、太字 は17時閉館、○ は行事がある日です(詳しくは職員にお尋ね下さい)



図書館からのお知らせ

4月1日より 雑誌の貸出期間 が **1週間から2週間** へ 変わりました。



直方市立図書館の本をテーマにそって紹介します

テーマ「発見」

※『』はおすすめする司書のペンネームです



『子どもはみんな問題児』 中川李枝子 著 新潮社 379.9ナ 『kao』

『ぐりとぐら』シリーズ、「いやいやえん」など、子どもの本を書き続けてきた著者が、子育てに悩んでいるお母さんに向けて本を出しました。

子どもへの愛情と、子育てに奮闘するお母さんへの優しさに満ちた言葉がたくさんつまった1冊です。



『漂流郵便局 届け先のわからない手紙、預かります』 久保田沙耶 著 小学館 719ク 『茶白』

いつかどこかのだれか宛、宛先不明の手紙を預かる漂流郵便局。だれでも手紙を読むことができ、自分宛であれば持ち帰ることができる。もう会えない大切な人へ、百年後に同じ本を読む見知らぬだれかへ、天国の友への同窓会のお知らせなど…。あなた宛の手紙が見つかるかもしれません。



『10分で読める 発明・発見をした人の伝記』 塩谷京子 監修 学研教育出版 K280カ 『ヴィッツ』

スティーブ・ジョブズ、エジソン、中山伸弥など、世界を変える発明や発見をした人の伝記短編集です。子どもたちがそれぞれの世界へ入り込みやすいよう、人物ごとに挿絵のタッチを変え、読み手と同じ年頃のエピソードを多くするなどの工夫がみられます。(小学校低学年～中学年向け)



『エヴリシング・フロウズ』 津村記久子 著 文藝春秋 Fツ 『るー』

読んでみると、時々「ハハッ」と笑いが出てしまう程、可笑しみがあるヒロシの思考。無力な中学生にふりかかる理不尽な出来事も、そのとき自分にできる精一杯のことを、ただ相手のことを思って必死でやる。地味ながらも魅力的な中学生男女が織りなす、切なさ可笑しみ満載の青春ストーリー。最後の、ヒロシなりの気づきの一文もぐっときます。



『幻想探偵社』 堀川アサコ 著 講談社 Fホ 『ちら』

野球少年の夏彦は、ある日、密かに片想いをしているユカリの生徒手帳を拾う。ユカリが雑居ビルに入っていくのを見つけ、生徒手帳を渡そうとするが、そこはとんでもない探偵事務所だった！ヤンキーの幽霊発見！そして、自分の意外な才能を発見！夏彦の忙しい中学生生活が始まる。



『宇宙人に会いたい！』 平林久 著 学研教育出版 K440ヒ 『曇天』

この広い宇宙の中に、私たち以外の「宇宙人」はいるのでしょうか？ いるとしたら、どうしたら会うことができるのでしょうか。どうやって話しをすることができるのでしょうか。電波天文学者の著者が、宇宙の探し方から順にいていねいに説明してくれます。宇宙とは？そして、生命とは？宇宙人に会いたい人、ぜひ読んでみてください。



『アンソロジー おやつ』 阿川佐和子 他 著 パルコエンタテインメント事業部 914ン 『Bee』

この本を読んで、発見したことがある。それは、おいしさとは思い出が作るのではないか、ということだ。あこがれのシュークリーム、思い出のキャラメル。それを食べた時の思い出が、おやつのおいしさを深くする。作家たちの思い出に共感したり、紹介されたおやつに時代の差を感じたり…。あなたの好きなおやつは何ですか？

